

市長や市議の給与・ボーナスを増額

一方で、暮らしの予算は削減

3月市議会は「市長・副市長・教育長の給料・ボーナスを増額する議案」と「市議のボーナスを増額する議案」を可決しました。

市議は、2議案に反対しました。

市長 給料・ボーナス合計
で年間1千100万円から1千260万円へ
市議 報酬・ボーナス合計
で年間507万円から509万円へ

18に減らさばかりですから。残念ながら、「議案」は圧倒的多数の賛成で可決されました。

※2議案には山崎市議のほか1名が反対しました。

これまで平戸市議会は、山崎市議を除けば、「どんな議案が提出されても賛成」という、言わば「イエスマン」の市議会でした。

山崎市議のほかにも反対があったことを歓迎します。そして、市民の立場で、はっきりと物を言う市議が増えることを願います。

市長などの退職金の減額を

市長・副市長・教育長の退職金は4年おきに支給されま

す。金額は市長が1700万円、副市長が八百数十万円、教育長が五百数十万円です。山崎市議は、くり返し減額を求めてきました。人口の減少がつづく、小さな自治体の三役が4年おきに、多額の退職金を受け取ることは見直さな

【市長】本市の退職金の額は適正なものと判断していません。

※3月市議会での山崎市議の一般質問

- ① 貧困対策 子どもや高齢者、ひとり親世帯など
- ② 国民健康保険税の引き下げを求める
- ③ 市長・副市長・教育長の退職金の減額を求める
- ④ 2月の大雪 断水対策などについて

「安保健法(戦争法)は廃止を」多くの署名が寄せられました

昨年9月、安倍政権が多くの国民の「反対」の声を押し切り、安保健法(戦争法)を強行しました。「戦争

法の廃止を求める2000万署名」は、5月3日「憲法記念日」までに全国で1000万筆をこえ、6月末まで取り組まれています。

平戸市でも、多くの個人・団体が取り組んでいます。平戸九条の会や北部民商などには、800筆をこえる署名が寄せられた、このこと。党平戸支部には700筆をこえる署名が寄せられています。

6月末まで取り組みますので、ご協力、よろしくお願ひ致します。

熊本地震の被災者支援について

安倍政権のもとで、格差と貧困がいつそう進み、子どもや高齢者、母子家庭などの貧困が大きな社会問題になっています。増額は、到底、市民みなさんの理解を得られるはずはありません。

平戸市議会では議案の採決に先立ち、反対討論を行い、つぎに賛成討論を行います。

しかし、賛成討論に立つ市議はいません。賛成討論を行うことができなかつたのでしょうか。昨年12月の市議会で、「経費の削減」を理由に市議の定数を20から

熊本地震は大きな被害をもたらしました。犠牲になられ

た方に心からの哀悼の意を表します。そして、被災されたみなさんに心からのお見舞いを申し上げます。

全国で支援活動がつづけられています。日本共産党も国会議員団を中心に対策本部をつくり、全力をあげています。

そして、全国で募金などに取り組んでいます。



日本共産党平戸市後援会の募金の取り組み



党平戸支部が送ったブルーシート



平戸九条の会の宣伝行動